

# 令和 4 年度 事業 報告

自 令和 4 年 4 月 1 日  
至 令和 5 年 3 月 3 1 日

令和 4 年度シルバー人材センターでは、地域に密着した事業に取り組み、働く意欲のある会員への就労機会の提供と会員の確保に努めました。

受託事業の契約額は、請負事業で 99,345,201 円、派遣事業につきましては 11,837,845 円となり、合計 111,183,046 円で、対前年度比 1,920,062 円の減となりました。昨年同様、新型コロナウイルス禍からの回復傾向がみられた上半期の契約額が前年度対比 1,848,639 円の増加でしたが、下半期には感染者数が過去最大となる状況で、会員の感染による自宅待機等も発生し、3,768,701 円の減となりました。

会員数につきましては、口コミ等を中心に入会を推進しましたが、高齢などを理由に退会する会員が多くなり、200 人となりました。

また、就業中の事故防止については、安全・適正就業委員会の開催や、安全・適正就業推進員による巡回指導を実施し、事故防止に努めてまいりました。長期の入院や加療が必要となる落下事故が 1 件発生しましたが、退院後は作業に復帰できました。年間を通して多くの会員に意欲的に業務に取り組んでいただきました。

普及啓発活動及びボランティア活動については、新型コロナウイルス感染予防の観点から役員等の少人数で実施しました。

役員、会員の皆さんを始め、関係各位には年間を通じて当センターの事業推進に積極的にご指導ご協力を賜り、当シルバー人材センターの発展に多大なるご尽力いただいたことに対し、心から感謝申し上げます。

## (1) 会員の確保について

センター事業に携われる地域高齢者に対して入会を推進するとともに、知人や口コミ等による勧誘を行いました。長期間就労のなかった高齢会員や、体調不良等により 39 名が退会し、17 名が加入しました。

## (2) 就業開拓の拡充について

多くの会員にそれぞれの能力や希望に応じた仕事を提供できるよう、就業開拓の推進に努力いたしました。

また、仕事の依頼や会員の就業活動を通じて、町・事業所・個人宅の訪問を実施し、利用者から要望などを聞くなどして就業機会の拡充に努めました。

(3) 安全・適正就業について

安全・適正就業委員会の開催や安全・適正就業推進員2名によるチェックリストを使用した点検・巡回指導を年間を通じてこまめに実施し、安全・適正就業の充実に努めました。また、新規会員を対象に運転免許証の確認、任意保険加入証書の確認を順次実施しました。

(4) 組織活動について

センター組織として会員の組織活動の活性化は円滑な事業運営に不可欠です。事業推進上必要に応じて会員による組織を編成し、会員の事業運営に資するため、各組織において諸事業を展開しました。

- |              |                     |
|--------------|---------------------|
| ① 総務委員会      | センターの普及啓発、新規会員の勧誘活動 |
| ② 安全・適正就業委員会 | 会員の就業と事故の防止、巡回指導等   |
| ③ 広報委員会      | 広報「シルバーおがの12号」の発行   |